

資 料

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究

— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」（単純集計結果）

摂南大学教職教室

調査の概要

1. 調査目的 現代教育の再生に関わる学校経営と市町村教育委員会行政の課題をあきらかにする。
2. 調査時期 2006年11月 7 日～2006年11月30日
3. 調査対象 大阪府公立小中学校長

＜調査対象校内訳＞

	小学校	中学校	合計
守口市	18	9	27
門真市	16	7	23
寝屋川市	24	12	36
枚方市	45	19	64
大東市	15	8	23
四條畷市	7	4	11
交野市	10	4	14
東大阪市	54	26	80
八尾市	29	15	44
柏原市	10	6	16
箕面市	13	7	20
高槻市	41	18	59
合 計	282	135	417

注1.

左表の大阪東部12市の小中学校校長（合計417名）に質問紙郵送法で実施した。

注2.

回収時期

2006年11月7日～2006年12月15日

4. 回収率 以下のとおり

	サンプル数	回収率
小学校	141	50.0
中学校	74	54.8
合 計	215	51.6

5. その他
 - (1) 集計：村 田（担当）
 - (2) 詳細な分析結果は次号以降に掲載予定。

教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究

— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —

ご協力をお願い

菊薫る今日この頃、秋冷の心地よさが感じられる頃となりました。

先生におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、中央教育審議会答申「今後の地方教育行政の在り方について」（平成10年9月）以後、家庭や地域の教育要請に応じ、「特色ある学校」、「信頼ある学校」、「開かれた学校」にむけた施策が推進され、とくに各学校経営の主体性や自律性が求められてきたことは周知のとおりでございます。さらに、この間、新学習指導要領の実施、学力低下、学校評価、指導力不足教員、免許更新制、義務教育、教育基本法改正などをめぐる問題が議論の対象となり、いままた新たな「教育再生」の課題が浮上しつつあります。

そこで、いままでの改革動向をふまえ、学校教育環境が変化するなかで、義務教育を実質的に担う学校経営のあり方について明らかにしていくため、本調査の実施を計画いたしました。なお、昨年度、摂南大学教職教室が実施させて頂きました「地方分権化及び市町村合併動向向下における市町村教育委員会の行政機能に関する研究 — 近畿2府4県市町村教育委員会調査 2005 —」に続き、実施させていただくものです。

本年度の調査は、学校経営の責任者である校長先生が、現在の教育改革の中で学校経営をどうお考えになっているかをお聞きするものです。具体的には、学校の自主性・自律性の確保のため、推進されてきている諸施策を、学校経営の立場でどう受けとめていらっしゃるか、また学校改革を支援・推進する市町村教育委員会と学校の教育改善の取り組みについて、お尋ねするものです。

学校が子どもたちのゆたかな人間性と学力を育てるために、学校経営と教育委員会はどうあればよいかを明らかにしていきたいと考えております。

なお、この調査は、個々の学校のデータ公表するものではなく、学術調査として計画・実施し、研究の基礎的資料にするために実施させていただくものでございます。ご多忙のところ誠に恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお寄せいただければ幸いに存じます。

平成18年11月7日

摂南大学 外国語学部 教職教室

村 田 俊 明

中 村 忠 雄

朝 日 素 明

◆調査票の回答について

調査票は、小学校及び中学校の校長先生用が1部になっています。校長先生ご自身にお答え頂きたく、お願い申し上げます。

◆調査票の返送等について

ご回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れ、11月30日(木)までに、当教室まで、ご返送くださいますようお願いいたします。

◆調査結果の送付ご希望について

調査結果の送付をご希望の場合は、貴校のメール・アドレスを調査票の指定欄に、その旨をご記入ください。メールにて、お送りさせていただきます。

◆調査票に関する質問等について

この調査について、ご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17番8号

摂南大学 外国語学部 教職教室

村 田 俊 明

TEL (0720)839-9239

E-mail : tmurata@ilc.setsunan.ac.jp

教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究

— 大阪府公立小中学校長調査2006 —

(単純集計結果)

フェース・シート

1. 校長のご在職期間は、何年何ヶ月（2006年11月1日現在）ですか。

平均（ 4 ）年（ 3 ）月

2. 教育委員会にご在籍経験はありますか。ありましたら在籍年数をご記入ください。

平均（ 4 ）年（ 5 ）月

3. 現在、ご在籍の学校はどちらですか。 1. 小学校（ 141 ） 2. 中学校（ 73 ）

4. 現在、ご在職の学校の学級数および児童・生徒数、教員数をお教えてください。

学級数（ 16.9 ）学級 児童・生徒数（ 498.2 ）人 教員数（ 28.0 ）人

5. 現在、ご在職の学校所在地はどちらですか。 （ 「調査概要」 参照 ）市

問1 校長先生ご自身の教育理念や目標に基づく学校経営が達成されていると思われますか。校長先生ご自身のこと及び先生ご在職の学校についておたずねいたします。該当する選択肢の番号に○印をお付けください。また（ ）内には具体的に数値等をご記入ください。

- | | | | |
|-----------------|----|----------------|-----|
| 1. ほぼ完全に達成されている | 12 | 2. ある程度達成できている | 155 |
| 3. あまりできていない | 42 | 4. 全くできていない | 1 |

問2 あなたの学校の運営状況について、つぎの各項目は、どの程度あてはまっていますか。該当すると思われる選択肢の番号に○印をお付け下さい。

	あてはまる 完全に	あてはまる ほぼ	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
1. 毎年、教育目標の見直しをし、学校の教育課題に対応している	41	142	25	1
2. 毎年、各教員の適性が生かされるよう校務分掌の見直しをしている	32	148	30	0
3. 教育計画の内容については、教育委員会の指示に従っている	59	131	16	3
4. 各種委員会および校務運営に、他校とは違う工夫がなされている	30	109	69	1
5. 各教員間の意思疎通が図られ、円滑な学校運営が行われている	17	167	25	1
6. 教委の重点施策だけでなく、特色ある学校経営をめざしている	40	139	28	1
7. 教育活動には、必ず学校協議会や保護者等の意見を反映させている	10	115	81	1
8. 児童生徒の安全に配慮し、教委と連携をとり緊急問題に対応できる	68	140	2	0
9. 教育委員会との連絡が密で、学校訪問もよく受けいれている	67	111	31	0
10. 他校に比べ、研究指定をよく受けている	26	70	100	13

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究
— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」(単純集計結果)

問3 公立義務教育学校としての、あなたの学校の経営理念を実現するために、つぎの方策についてどう思われますか。該当すると思われる選択肢の番号に○印をお付け下さい。

	最も必要である	やや必要である	あまり必要でない	全く必要でない
1. 学校外部評価の確立と運用	19	160	25	4
2. 学校の情報公開の促進及び説明責任の履行	72	125	11	0
3. 通学区域の弾力化や学校選択制の導入・推進	5	45	105	53
4. 学校評議員の設置及び活用	18	141	47	2
5. 教員の人事考課及び教員評価の導入	24	132	48	4
6. 校長の権限及びリーダーシップの強化	127	79	0	0
7. 学校への人事権限委譲及び教職員配置の裁量性拡大	114	86	9	0
8. 学校の教育課程編成における裁量性の拡大	69	129	10	0
9. 学校予算の裁量権の拡大・強化	110	97	1	0
10. 教職員の熱意とチームワークの喚起	139	67	2	0
11. 教職員の時間的ゆとりの確保	110	96	4	0

問4 つぎの各項目に関わるることについて、教育委員会の職務というよりも、むしろ学校経営の主体性に任せた方がよいと思われるものに○印をお付けください。

1. 学級編成に関わる管理運営	80	2. 学校の予算案編成	124
3. 所属教職員の任免等の人事	57	4. 児童生徒等の入学・転学・退学	8
5. 学校運営組織の編成	131	6. 学校の教育課程編成	122
7. 学習指導、生徒指導及び職業指導	81	8. 教科書その他の教材の取り扱い	23
9. 教職員の研修	31	10. 学校給食	6
11. 地域の社会教育事業等との連携	41	12. 児童・生徒の健康・安全確保	36
13. 学期の始期や終期の決定	34	14. 学力診断テストの企画・実施	44
15. 区域外就学に関わること	9	16. 学校経営及び教育活動の評価	78
17. 指導力不足教員の把握や認定	25	18. 学校教育情報の管理や広報活動	68

問5 中央教育審議会「今後の地方教育行政の在り方について」(答申：H.10.9.)以後、学校経営の裁量権限や支援体制について、どう思われますか。最もお考えに近い選択肢の番号に○印をお付けください。

	全くそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
1. 「学校管理規則の見直し」により、学校経営の裁量権限が拡大している	1	56	137	15
2. 学校に対する教育委員会の指示・命令及び指導助言のウエイトが軽減している	1	28	150	29
3. 教員人事に関する学校経営の裁量権限が拡大している	1	5	152	51
4. 学校予算の執行等に関する学校経営の裁量権限が拡大している	0	24	135	50
5. 子どもの健康・安全、学校事故等に関する教委の専門的支援が整ってきている	2	86	108	13

問6 「学校管理規則の見直し」に関連して、今後、さらに学校経営の裁量権限を拡大すべきだと思われるもの2つに○印をお付けください。

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 1. 長期休業期間の始期や終期の設定の弾力化 | 67 |
| 2. 各学校による柔軟な学級編成 | 167 |
| 3. 1単位時間の時間割編成の弾力的運用 | 94 |
| 4. 副読本に類するものの使用についての届け出制の廃止 | 55 |
| 5. その他 () | 7 |

問7 校長先生の教育理念やのぞましい教育活動を実現していくために、さらに今後、教職員人事に関する学校長の裁量権限を拡大すべきだと思われるものを、つぎの中から2つ選んでその番号に○印をお付けください。

- | | |
|---------------------------------------|-----|
| 1. 転任時期の弾力的運用 | 109 |
| 2. 教員人事異動における校長の意見や申し出の反映 | 199 |
| 3. 期限付き講師、社会人特別非常勤講師の人選・採用に関する校長権限の拡大 | 88 |
| 4. 小・中・高等学校間における教職員の兼務 | 18 |
| 5. その他 () | |

問8 学校予算のあり方を見直しに関連して、今後、さらに学校裁量権限を拡大すべきだと思われるものを、つぎの中から2つ選んでその番号に○印をお付けください。

- | | |
|--------------------------------------|-----|
| 1. 学校関係予算の編成に際し、教育委員会による学校へのヒアリングの実施 | 34 |
| 2. 各学校が要望する予算内容の提出等の工夫 | 22 |
| 3. 学校予算執行における校長の裁量権限の拡大 | 120 |
| 4. 予算執行における費目内・費目外の流用 | 70 |
| 5. 一定の範囲内での学校への予算案編成権委譲 | 47 |
| 6. 専決規定の整備による学校長専決の範囲拡大 | 42 |
| 7. 学校による予算要求の制度化 | 18 |
| 8. 校長権限で行える予算執行額の増額 | 86 |
| 9. その他 () | |

問9 つぎの施策の実施ないしは制度を導入した場合、学校はどのように変わっていくと思いますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

	大変 よくなる	どちらか と言えば、 よくなる	どちらか と言えば、 悪くなる	非常に 悪くなる
1. 学校裁量予算の増額	66	144	0	0
2. 少人数指導のための教員配置の充実	143	66	0	0
3. 学力診断テスト結果の学校別・地域別公表	6	54	106	43
4. 教職員評価育成システムないしは人事考課制度	10	132	57	7
5. 保護者や地域の人びとの人材活用（授業補助）	44	157	5	2
6. 教育バウチャー制度	2	75	74	46

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究
— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」(単純集計結果)

問10 「特色ある学校づくり」によって、子どもやその保護者にとって魅力的な学校づくりが進んでいる
と思いますか。該当するものの番号に○印をお付け下さい。

1. おおいに進んでいる 18 2. どちらかと言えば進んでいる 129
3. あまり進んでいるとは言えない 66 4. 全く進んでいない 0

問11 「特色ある学校づくり」を進めるため、つぎの事柄について、どのくらい教育委員会の支援が必要
だと思いますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

	最も必要 である	やや必要 である	あまり 必要 ではない	全く 必要 ではない
1. 学校支援人材マップ（紹介システム）	40	146	21	0
2. 教育委員会による講師派遣システム	53	141	16	0
3. 施設利用の無料化	58	102	41	1
4. 校長裁量予算の増額	138	67	3	0
5. 教育委員会指導課の配分予算の増額	104	96	7	1

問12 あなたの学校で取り組んでいる教育活動または教育課程編成・実施に関わる取り組み状況について、
該当する選択肢の番号に○印をお付けください。

	全く取り 組んで いない	何とか やり繰り している	大体円滑 に行なっ ている	全く支障 なく行な っている
1. 授業時数の確保	0	56	113	44
2. 「総合的な学習の時間」の企画・運営	0	58	136	19
3. 年間行事予定の完全実施	0	35	139	39
4. 少人数教育	0	39	133	41
5. 習熟度別学級編成	46	90	64	11
6. 学力診断テストの実施と活用	8	59	122	23
7. 地域教材の開発	29	106	69	7
8. 特別支援教育	6	121	79	7

問13 「開かれた学校づくり」の施策をさらに進める上で、学校協議会もしくは学校評議員につぎの事柄
について、どの程度、期待しますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

	おおいに 期待する	ある程度 期待する	ほとんど 期待しない	全く期待 しない
1. 学校行事への参加・協力	39	132	38	3
2. 学校の外部評価	36	142	31	1
3. 学校と地域との連携・協力の仕組みづくり	62	126	20	3
4. 学校運営に関する意見	35	151	23	2
5. 授業についての要望・意見	17	128	61	4
6. 児童・生徒の安全確保への協力	90	98	23	1

その他 ()

問14 「開かれた学校づくり」によって、子どもやその保護者の信頼性を得ていると評価しますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

- | | | | |
|-----------------|----|-----------------|-----|
| 1. 全くそう思う | 23 | 2. どちらかと言えばそう思う | 159 |
| 3. 必ずしもそうとは言えない | 26 | 4. そうは言えない | 0 |

問15 あなたの学校では、学校協議会あるいは学校評議員を設置していますか。

- | | | | |
|-----------|-----|------------|----|
| 1. 設置している | 179 | 2. 設置していない | 29 |
|-----------|-----|------------|----|

問16 問15で「1. 設置している」とお答えの先生にお尋ねいたします。その人数と構成メンバーについて、該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい（複数回答可）。該当するものがない場合は、（ ）内にご記入ください。

- | | | | | |
|---------|----------|----|--------------|-----|
| (1)人 数: | 1. 1～3人 | 46 | 2. 4～5人 | 111 |
| | 3. 5～9人 | 18 | 4. 10人以上 | 4 |
| (2)構成員: | 1. 保護者 | 51 | 2. 自治会長 | 69 |
| | 3. 自営業者 | 25 | 4. 同窓会長 | 11 |
| | 5. PTA役員 | 79 | 6. 近隣の小・中学校長 | 17 |
| | 7. 高校長 | 3 | 8. 医師 | 10 |
| | 9. 大学教員 | 36 | 10. 地域教育団体役員 | 120 |
| | 11. その他 | 86 | | |

問17 問15で「1. 設置している」とお答えの先生にお尋ねいたします。学校協議会もしくは学校評議員についてどう思いますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。その他、ご意見がありましたら（ ）内にご記入ください。

	全く そう思う	やや そう思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 学校運営上、たいへん役立っている。	13	117	46	1
2. 学校改善の実効性があがらない。	2	54	116	5
3. もっと学校経営の実質的権限を備えた制度にした方がよい。	5	23	129	19
4. 議題として望ましいものとそうでないものがある。	19	77	73	6
5. 学校の要望を教委など行政に伝えるルートとして有効である。	1	26	111	38
6. 学校評価の結果について議論されている。	10	102	56	7

その他 ()

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究
— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」(単純集計結果)

問18 つぎの「開かれた学校づくり」への取り組みに対する保護者や地域の人びとの関心や反応について、どう感じますか。該当する選択肢の番号に○印をお付けください。

	非常に 関心が 高い	ある程度 関心が ある	ほとんど 関心が ない	全く 関心が ない
1. 学校協議会や学校評議員の活動への関心	3	38	142	23
2. 地域教育協議会への関心や反応	11	120	63	11
3. 授業参観への関心や反応	83	117	7	0
4. 職員会議の様子についての関心	1	32	148	25
5. 地域の人びととの学校行事への参加意識	30	156	21	0
6. 学生ボランティアの受け入れへの関心	4	99	95	9
7. 「学校だより」・「学級通信」等への関心	50	152	4	0
8. 保護者の教育活動への参加についての関心	18	151	37	1
9. 学校のホームページへの関心	12	116	76	0
10. 保護者や地域の人びとの授業への参加	14	119	71	3
11. 子どもの安全に対する関心	134	71	3	0
12. 社会教育活動との連携	7	96	99	5

問19 市町村教委により独自に実施される「地域学力診断テスト」についておたずねいたします。貴校では「地域学力診断テスト」を、どのように行なっていますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

- | | | | |
|------------------|-----|-----------------|----|
| 1. 毎年、実施している。 | 107 | 2. 何年か毎に実施している。 | 35 |
| 3. 現在、全く実施していない。 | 42 | 4. その他 () | 17 |

問20 「地域学力診断テスト」に関する、以下の意見について、どう思いますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。また、その他に、ご意見があれば () 内にご記入ください。

	全く そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 子どもの学力を把握する資料として不可欠である。	56	104	39	1
2. 学校間の競争が促される。	20	80	86	13
3. 教職員の学力向上への取り組みが活発化する。	19	118	62	1
4. 学校間の学力格差があるということがはっきりする。	45	111	38	6
5. 一部教科のテスト結果で、即断することは望ましくない。	55	97	45	4
6. 子どもたちの学力と生活実態の両面で診断する必要がある。	111	83	6	0
7. 各学校の「地域学力診断テスト」の結果を公表すべきである。	9	24	106	61

その他 ()

問21 通学区域の弾力化についておたずねします。該当するものの番号に○印をお付けください。

(1) 貴校がある市では、学校の自由選択に関わる通学区域の弾力化は実施されていますか。

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 小学校のみで実施されている。 | 26 |
| 2. 中学校のみで実施されている。 | 24 |
| 3. 小中学校の両方で実施されている。 | 15 |
| 4. 小中学校ともに実施されていない。 | 144 |

(2) 貴校では、今年度の「区域外通学」の児童・生徒数は、何人ぐらいいますか。

- | | | | |
|-----------|----|-----------|-----|
| 1. 0人 | 64 | 2. 1～15人 | 141 |
| 3. 16～30人 | 3 | 4. 31～45人 | 2 |
| 5. 46人以上 | 0 | | |

(3) 昨年度に比べ、今年度の「区域外通学」の児童・生徒数は、どうなっていますか。

- | | | | |
|---------------|-----|------------|----|
| 1. かなり増えた | 3 | 2. やや増えた | 17 |
| 3. 増えも減ってもいない | 170 | 4. やや減っている | 7 |
| 5. かなり減っている | 4 | | |

(4) 今年度の「区域外通学」の理由で、貴校ではどんなケースが多いですか。() 内に順番をご記入ください。またその他に理由がございましたらご記入ください。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
1. 転居に伴うもの…………… ()	112	13	4	1	0	0
2. いじめ・不登校を理由とするもの… ()	5	2	7	2	7	2
3. 通学上の安全確保を理由とするもの… ()	3	6	10	4	3	0
4. 病気等の理由によるもの…………… ()	2	2	5	7	1	2
5. 保護者及び家庭の事情を理由とするもの …………… ()	34	46	5	2	1	0
6. 学校選択の自由・通学区域の弾力化を認めて いることを理由とするもの …… ()	15	2	1	0	1	8
7. その他 ()	9	0	0	0	0	0

(5) 学校選択制に関する次の意見について、どう思いますか。該当する選択肢の番号に○印をお付けください。

	全く そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 義務教育段階での学校選択には、学校間格差を生じさせるなど問題が多い。	108	82	18	3
2. 義務教育段階でも、学校が自由に選択できることがのぞましい。	5	25	91	89
3. 小中一貫教育を推進するためには、小学校入学時に学校選択をすることがのぞましい。	10	36	93	71
4. 例外的措置として区域外通学を認めるより、より完全な学校選択制に移行する方がのぞましい。	4	15	94	98

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究
— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」(単純集計結果)

問22 あなたは、外部（第三者）による学校評価についてどう思われますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

- | | | | |
|------------|-----|-------------|----|
| 1. 全く期待しない | 7 | 2. あまり期待しない | 40 |
| 3. 何とも言えない | 103 | 4. かなり期待する | 58 |
| 5. 非常に期待する | 3 | | |

問23 外部評価を行うことで、学校経営はどのようなになると思いますか。該当するものの番号に○印をお付け下さい。

- | | |
|---------------------------------|-----|
| 1. 学校と家庭・地域の連携協力を促進する条件をつくる。 | 70 |
| 2. 教職員の態度や学校の雰囲気が変わり学校が活性化する。 | 63 |
| 3. 保護者や地域住民に説明責任を果たすうえで有効である。 | 117 |
| 4. 学校経営や教育活動が萎縮したり、形骸化する恐れがある。 | 42 |
| 5. 学校評価のための業務が増えて多忙になる。 | 75 |
| 6. 特色ある学校づくりに役立っている。 | 26 |
| 7. 学校と家庭・地域社会との間に対立や葛藤を招きやすくする。 | 22 |
| 8. その他にありましたら、() 内にお書き下さい。 | |
- ()

問24 学校評価に関する次の各項目についてどう思いますか。該当する選択肢の番号に○印をお付けください。

	全く そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 学校評価は、第三者（学校評議員など）を交えて推進すべきである。	34	129	41	5
2. 学校評価は、教委の責任で、全学校を対象に行うべきである。	16	54	110	29
3. 学校評価は、教職員の教育活動を多忙化させている。	12	99	83	12
4. 学校評価は、教員評価のことである。	9	66	91	40
5. 学校評価は、教育活動の改善に有効である。	26	154	28	3
6. 標準的評価基準では、各学校の特色ある教育活動は評価できない。	14	100	90	0
7. 学校評価によって、教職員の意欲を喚起することができる。	7	121	73	8
8. 評価結果が学校経営・教育活動に生かす仕組みが整っている。	2	71	123	10
9. 学校評価の結果は、教員給与等に反映させることがのぞましい。	5	27	108	66
10. 学校評価の結果は、教育委員会の施策に反映されている。	2	36	127	37
11. 各教員の実践を尊重した学校評価がのぞましい。	25	151	28	2
12. 「学校評価基準」は義務教育の「質」保証に有効である。	5	126	66	7

問25 あなたの学校は、次の項目について、最近1年間に、教育委員会との事前相談もしくは協議を、どの程度行なっていますか。その頻度について、該当する選択肢の番号に○印をお付けください。

	かなり多い	どちらかといえが多い	どちらかといえ少ない	かなり少ない
1. 学校の教育目標や経営方針に関すること	2	31	107	63
2. 教育課程に関すること	3	61	96	44
3. 教職員の人事に関すること	25	128	50	3
4. 学校の予算に関すること	4	50	105	47
5. 学校の施設・設備に関すること	27	114	54	12
6. 学校評価に関すること	1	13	136	56
7. 通学区域の変更に関すること	1	16	80	106
8. 地域との連携事業に関すること	9	38	100	57
9. 保護者や地域の学校に対する要望に関すること	6	69	95	35
10. 教員研修の企画・実施に関すること	8	78	88	32
11. 学校給食に関すること	3	37	76	56

問26 あなたの学校では、学校ホームページ上に、つぎの事柄について公表していますか。該当する選択肢の番号に○印をお付け下さい。

	公表している	公表していない	公表を検討中である
1. 学校概要の紹介及び教育方針	193	5	7
2. 学校経営の方針と重点目標	169	23	12
3. 学校行事のお知らせや年間行事予定表	173	18	13
4. 全学年の教育課程とその取り組み状況	70	97	31
5. 学校年度予算のあらまし	5	186	6
6. 卒業生の進路	13	176	9
7. 文化系クラブの活動と成果	67	111	17
8. 運動系クラブ活動とその成果	67	111	17
9. 児童生徒の問題行動や生徒指導に関すること	4	183	10
10. PTA活動に関する報告等	78	104	20
11. 教員研修会や研究授業のお知らせ	42	145	13
12. 教職員の異動など動静について	33	157	9
13. 学校教育自己診断の結果	34	136	29
14. 「地域学力診断テスト」結果	5	182	9
15. 職員会議等、学校運営の状況や様子	8	179	14

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究
— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」(単純集計結果)

問27 教科書の採択はどのようにするのが望ましいと思いますか。望ましいと思われるものの番号に○印をおつけください。その他にありましたら、()内にお書き下さい。

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1. 各市町村教育委員会による単独採択がのぞましい。 | 155 |
| 2. 府県全域を採択単位とする制度がのぞましい。 | 19 |
| 3. 旧教育事務所管内を採択単位とするのがのぞましい。 | 10 |
| 4. 隣接する複数市町村教育委員会との共同採択がのぞましい。 | 21 |
| 5. 各学校の自由採択に委ねるのがのぞましい。 | 4 |
| 6. その他 () | |

問28 教育委員会の機能を、首長部局が替わって行うようになった場合、学校経営はどうなると思いますか。つぎの各項目について、該当するものの番号に○印をおつけください。

	全く そう 思う	やや そう 思う	どちら とも いえない	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 首長のより強いリーダーシップにより、学校教育の問題が速やかに解決・改善される。	3	18	60	84	42
2. 首長の教育理念や政治的意図によって、影響を受けやすくなる。	65	116	23	2	1
3. 自治体財政の影響を受けやすく、学校の財政的安定性が失われる恐れがある。	68	97	37	5	1
4. 教育委員会よりも、距離感があって、学校の要望が伝わりにくくなる。	60	112	28	6	1
5. 校区間ないしは学校間の教育条件における較差が大きくなる。	23	68	93	21	1

その他 ()

問29 教員の希望転任制度(例：京都市のF A制度)あるいは教員公募制について、どう思いますか。該当するものの番号に○印をお付け下さい。

	全く そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 学校が活性化し、特色ある学校づくりが進む。	32	117	53	3
2. 各教員の能力・経験・専門性等を活かすことができる。	37	132	35	1
3. 各教員の希望を実現することができる。	24	110	69	2
4. 校長の経営ビジョンの明確化が求められるようになる。	64	116	25	1

その他 ()

問30 学校経営の主体性・自律性の確保が言われ、学校評価が推進されるようになってから、学校経営はどのように変わったと感じますか。該当するものの番号に○印をお付け下さい。

	全く そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	全く そう 思わない
1. 校長としての学校経営能力を超えることまで、しなければいけないようになってきたと感ずる。	11	119	73	6
2. 教育委員会による学校支援の重要性が言われている割には、実際の支援には不十分さを感じる。	35	139	30	4
3. 自分の教育についてのあり方や学校経営を実現しやすくなった。	7	71	125	5
4. 学校経営者としての責任ばかりが重くなって、降格できたと思うこともある。	10	40	111	45
5. 変わっていない。	15	98	75	12

問31 教員評価（大阪府の教職員評価・育成システム）について、おたずねいたします。つぎの各項目について、どう思いますか。該当するものの番号に○印をお付けください。

	そう 思う	そう思 わない	わから ない
1. 教員評価は、教育を活性化させる。	80	92	39
2. 教員評価を教員給与に反映させた方がよい。	96	86	29
3. 校長が単独で行う教員評価は適正である。	63	92	56
4. 教員評価結果の公開・公表は本人開示のみでよい。	166	21	22
5. 教員評価の基準をより明確に示すべきである。	152	29	28

問32 学校経営の観点からみて、現在の市町村教育委員会の制度及び支援について、どう思われますか。該当するものの番号に○印をお付けください。

1. 教育委員会は、もっと独自の施策を講じていく必要がある。 139
2. 教育委員会は、十分な学校支援を行っていると思う。 26
3. 教育委員会の行政機能には、当事者能力において不十分な点があるので、より強力なリーダーシップを発揮できる首長部局にできるだけ移管した方がよい。 5
4. 教育委員会は、もっと保護者や地域の人びととの学校運営への関与を促進すべきである。 36
5. その他にありましたら、() 内にお書きください。
()

問33 市町村教育委員会は形骸化していて、本来の役割を果たしていないとか、制度が複雑すぎるといった意見、さらには教育委員会廃止論まであります。学校にとって教育委員会制度は必要だと思いますか。該当するものの番号に○印をお付け下さい。その他、ご意見等がありましたら、() 内にご記入ください。

1. 必要である。 187
2. 必要ではない。 1
3. どちらとも言えない。 22
4. その他 () 0

「教育再生期における学校経営と市町村教育委員会の研究
— 大阪府公立小中学校長調査 2006 —」(単純集計結果)

問34 教員の資質を向上するために、どのような施策が大切だと思いますか。該当するものの番号に○印をお付けください。その他、ご意見等がありましたら、() 内にご記入ください。

	おおい に大切 である	やや 大切 である	あまり 大切 ではない	全く 大切 ではない
1. 研修機会の充実	139	66	5	0
2. スーパー・ティーチャーの認定	19	72	97	11
3. 指導力不足教員「認定」制度の推進	56	107	35	5
4. 教員免許更新制の早期導入	28	87	70	19
5. 教員の希望転任制度および教員公募制の導入・実施	32	96	71	5
6. 首席・指導教諭職等、学校組織上の職位の新設整備	34	77	79	14
7. 行政によるプロ教師養成ないしは「教師塾」(例：東京都)	23	82	76	22
8. 学校現場での民間人活用の推進	8	82	101	12

その他 ()

問35 教育基本法改正が話題になっていますが、改正の必要を感じますか。その他、ご意見等がありましたら、() 内にご記入ください。

- | | |
|--------------|----|
| 1. は い | 49 |
| 2. いいえ | 83 |
| 3. どちらとも言えない | 73 |

自由記述欄 ご意見・感想等ございましたら、自由にお書きください。